



「ストレスサインを見逃さない！休業明けの指導！」

学校は失敗するところ！ 教室は間違えるところ！ 授業は子供が主人公！ 誰一人取り残さない！  
子供の成長を教育活動のど真ん中におく！ One for all. All for one. チーム拝二小

## 夏季休業後、すべての児童に指導すること！

- (1) 始業式から、下記の「子供のストレス・チェック」表に基づく児童観察を毎日実施する。
- (2) 学級指導等において全学級で、児童一人一人が「夏季休業中の出来事、感じたこと・考えたこと！これから実践したいこと！」について表現する場を設定する。
- (3) 学級指導等において「コミュニケーションタイム（イン・カンター等の人間関係づくり）」を実施する。
- (4) 学級活動において、「SOS の出し方に関する教育」を実施する。
- (5) 学級指導等において全児童に対して、悩みや不安がある場合は、「遠慮せず！すぐに！」教職員等に相談するよう伝えとともに、学校内外の相談窓口についても周知する。

## 子供のストレス・チェック

- 1 傷跡やあざ、やけどの跡などが見られる。
- 2 過度に緊張し、教師と視線が合わせられない。
- 3 連絡もなく欠席する。
- 4 頭が痛い・お腹が痛い、気分が悪いなどの訴えが頻繁に見られる。
- 5 夜、「眠れない」などの訴えが見られる。
- 6 「だるい」、「疲れた」などの訴えが頻繁に見られる。
- 7 じっとしていることができず、落ち着きがない。
- 8 いつもより、よくしゃべる。
- 9 しがみついて離れない（用事がなくても教師のそばから離れない）。
- 10 急に泣き出したり、言動が幼くなったりする。

ストレスのサインが強くみられるときは、子供の心の背景を考えてみる必要があります！

## 子供への説明の仕方

- \*正しい情報を正確に説明する。
- \*一度にひとつずつポイントを絞って！
- \*発達段階に即した言葉で！
- \*目に見える（視覚と聴覚）形で（イラストや動画）！

## 子供の気持ちの聴き方

子供の気持ちを聴きましょう！

話を聴く前に・・・

- \*どのような気持ちでもふたをせずに、気付けるよう手助けする。
- \*どのような気持ちでも、伝えて良いことを伝える。

話し始めたら・・・相づちを打って聴く

- \*どのような気持ちであっても否定せずに、受け止める。
- \*「いやだったんだね」「そうだね。そう思ったんだね」「上手にお話しできたね」などを伝え返すことにより、受け止めたことを伝える。
- \*つらくても子供なりにがんばっていることを認め、褒める。



0984\_201 - 10576476